

※記入不要

組合別補助事業計画書

1-1 事業内容

(1) 組合の概要

組合名	〇〇〇〇〇〇企業組合		
組合事務所所在地	宮城県仙台市〇〇町××番△号		
代表理事 役職・氏名	理事長 ◇◇◇ ◇◇◇		
組合員の業種	例: 製造業(〇〇品の製造を行う事業者)		
組合の事業	例: 〇〇品の共同生産		
出資金	△△△万円	利用構成員(組合員)数	××名(現 △△名: △名減)
設立年月日	昭和〇〇年××月△△日	組合の事業区域	仙台市及び名取市(定款上記載がない組合は記入の必要なし)
組合区分	<input type="checkbox"/> 事業協同組合 <input type="checkbox"/> 協業組合 <input checked="" type="checkbox"/> 企業組合 <input type="checkbox"/> 事業協同小組合 <input type="checkbox"/> 商工組合 <input type="checkbox"/> 信用協同組合 (該当する組合をチェック) <input type="checkbox"/> 協同組合連合会 <input type="checkbox"/> 商工組合連合会 <input type="checkbox"/> 商店街振興組合		
担当者	所属: 〇〇〇〇〇〇企業組合事務局 役職・氏名: 事務局長 ◇◇◇ ◇◇◇ 電話番号: ×××××-×××××-××××× FAX: ×××××-×××××-××××× E-mail: ×××××@×××××.×××.×××		

※1) 利用構成員(組合員)数は、協同組合連合会及び商工組合連合会にあっては、その会員たる組合の組合員数を含む。

※2) 出資金及び利用構成員(組合員)数は、平成23年3月11日現在の数値を記入すること。被災後の増減についても記入すること。

※3) 組合員の業種、組合の事業及び組合の事業区域は定款に基づき記入すること。

2-1 復旧事業を行う施設の内容【共同施設】

(2) - 1 共同施設(組合名: 〇〇〇〇〇〇〇〇企業組合)

記号(A→Z)	A		(記号欄は、被害を受けた施設ごとにA～Zの順でアルファベット記号を振ること)	
共同施設の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所・会館 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/> 生産施設 <input type="checkbox"/> 加工施設 <input type="checkbox"/> 販売施設 <input type="checkbox"/> 検査施設 <input type="checkbox"/> 共同作業場 <input type="checkbox"/> 原材料置場 <input type="checkbox"/> その他			
共同施設内訳のうち該当する施設	事務所・会館 施設名 〇〇〇〇事務所			
所在地	宮城県仙台市〇〇町××番△号			
種類・構造	鉄骨造2階建	用途	事務所・研修室	延床面積 △△△. △△△㎡
被災前の施設の能力(保管, 生産等の能力)及び事業規模・利用状況	施設の能力: 研修室利用件数 ○○○件/年 (その他付帯説明)..... 事業規模・利用状況: うち組合員利用 △△△件/年 うち員外利用 ×××件/年・利用料徴収の有無 (その他付帯説明).....			
被害の概要(施設及び敷地内)	(できるだけ具体的に)ご記入願います。 ・敷地内被害状況 ・被害要因 ・損害程度 ・建物等被害の内訳			
り災証明書の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有(証明書の写しを添付) <input type="checkbox"/> 無 (証明書の有無に関わらず、施設の被害状況の詳細がわかる資料・写真等を添付すること)			
復旧事業の内容	復旧事業区分 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input checked="" type="checkbox"/> 建替 建築確認申請済, 検査済証交付済, 建築制限なし 建替理由: 建物全壊による 施工完了日 平成〇〇年〇月〇日 復旧工事等を申請前に実施している場合は、その概要と現在の稼働等の状況について御説明願います。			
復旧事業経費(円・税込)	××××円			

※1) 本事業により復旧を行う施設(建物・建物以外の工作物)ごとに記入すること。複数の施設が被害を受けた場合は、別シートを追加し、それぞれ記入すること。(例: 建物(生産施設)A, 建物(倉庫)B, 建物(倉庫)C, 建物以外の工作物(共同作業場)D.....等)
 ※2) 被災前の施設の能力及び事業規模・利用状況は、本来の施設の保管, 生産等能力と実際の事業規模・利用状況を対比して記入すること。また、施設を利用する組合員数に員外利用者がある場合は、資料を添付して別紙等により状況を説明すること。
 ※3) 復旧事業の内容には、復旧事業区分に応じて、以下の内容を明記すること。また、事業内容や事業区分が従前の施設の適正な原形復旧であることを証する書類を必ず添付すること。
 (修理・修繕の場合) 修理・修繕箇所, 施工完了(予定)年月日
 (建替の場合) 建築に要する手続き状況, 建築制限の有無, 施工完了(予定)年月日

【記入上の留意事項】
記載内容が枠内に収まらない場合、別紙により提出して構いません。

2-1 復旧事業を行う施設の内容【共同施設】

(2) - 1 共同施設(組合名: 〇〇〇〇〇〇〇〇企業組合)

記号(A→Z)	B		(記号欄は、被害を受けた施設ごとにA～Zの順でアルファベット記号を振ること)	
共同施設の区分	<input type="checkbox"/> 事務所・会館 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input checked="" type="checkbox"/> 生産施設 <input type="checkbox"/> 加工施設 <input type="checkbox"/> 販売施設 <input type="checkbox"/> 検査施設 <input type="checkbox"/> 共同作業場 <input type="checkbox"/> 原材料置場 <input type="checkbox"/> その他			
共同施設内訳のうち該当する施設	製造施設(産業分類E-000)		施設名 〇〇〇〇名取工場	
所在地	名取市△△町◇◇番地××			
種類・構造	鉄骨造2階建	用途	工場	延床面積 ◇◇◇.◇◇◇㎡
被災前の施設の能力(保管, 生産等の能力)及び事業規模・利用状況	施設の能力: ◇◇◇個/年(本来の生産能力) (その他付帯説明)..... 事業規模・利用状況: △△△個/年(実際の生産量)・利用料徴収による 員外利用あり 組員利用量〇〇t, 員外利用量△t (その他付帯説明).....			
被害の概要(施設及び敷地内)	(できるだけ具体的に)ご記入願います。 ・敷地内被害状況 ・被害要因 ・損害程度 ・建物等被害の内訳			
り災証明書の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有(証明書の写しを添付) <input type="checkbox"/> 無 (証明書の有無に関わらず、施設の被害状況の詳細がわかる資料・写真等を添付すること)			
復旧事業の内容	復旧事業区分 <input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input checked="" type="checkbox"/> 建替	建築確認申請済, 検査済証交付済, 建築制限なし 建替理由: 建物全壊による 施工完了日 平成〇〇年〇月〇日 復旧工事等を申請前に実施している場合は、その概要と現在の稼働等の状況について御説明願います。		
復旧事業経費(円・税込)	××××円			

※1) 本事業により復旧を行う施設(建物・建物以外の工作物)ごとに記入すること。複数の施設が被害を受けた場合は、別シートを追加し、それぞれ記入すること。(例: 建物(生産施設)A, 建物(倉庫①)B, 建物(倉庫②)C, 建物以外の工作物(共同作業場)D.....等)
 ※2) 被災前の施設の能力及び事業規模・利用状況は、本来の施設の保管, 生産等能力と実際の事業規模・利用状況を対比して記入すること。また、施設を利用する組員数に員外利用者がある場合は、資料を添付して別紙等により状況を説明すること。
 ※3) 復旧事業の内容には、復旧事業区分に応じて、以下の内容を明記すること。また、事業内容や事業区分が従前の施設の適正な原形復旧であることを証する書類を必ず添付すること。
 (修理・修繕の場合) 修理・修繕箇所, 施工完了(予定)年月日
 (建替の場合) 建築に要する手続き状況, 建築制限の有無, 施工完了(予定)年月日

【記入上の留意事項】
記載内容が枠内に収まらない場合、別紙により提出して構いません。

2-2 復旧事業を行う施設の内容【共同設備】

(2) 共同設備(組合名: 〇〇〇〇〇〇〇〇企業組合)

記号	No.	被災設備の名称	台数	被害の概要, 程度	復旧事業区分	復旧事業の内容/仕様 (メーカー名, 型式, 機能, 性能等)	復旧事業経費 (円・税込)
B	1	〇〇設備 (形式: 〇〇〇)	1	例: 津波により汚泥に埋没したため, 電装品の腐食等で修理不可能である旨の業者からの報告書を取得済。	<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input checked="" type="checkbox"/> 入替	例: 従前に使用していたものと同一仕様の設備につき, 2社より見積を取得してより安価なものを入替予定。 仕様(メーカー名: 〇〇〇, 形式: 〇〇〇) 性能(.....), 機能(.....)	◇◇◇
B	2	△△検査機	2	例: 津波により汚泥に埋没したが部品交換で修理可能である。.....	<input checked="" type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替	例: 部品交換による修理を申請前に実施。 仕様(メーカー名: 〇〇〇, 形式: 〇〇〇) 性能(.....), 機能(.....)	〇〇〇
					<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替		
					<input type="checkbox"/> 修理・修繕 <input type="checkbox"/> 入替		
合計							△△△

※1) 被害を受けた施設内の設備の場合, 施設を特定するため, 記号欄は, 2-1「共同施設」で記入したアルファベット記号(A~Z)と一致させること。

※2) No.欄は, 被害を受けた設備ごとに, 1から順番に番号を振ること。

※3) 復旧事業の内容/仕様欄には, 復旧事業区分に応じて, 以下の内容を明記すること。また, 事業内容や事業区分が従前の施設の適正な原形復旧であることを証する書類を添付すること。

(修理・修繕の場合) 修理・修繕箇所, 見積書等取得の有無, 施工完了(予定)年月日, 設置場所が異なる場合は新たな設置場所
(入替の場合) 見積書等取得の有無, 入替完了(予定)年月日, 設置場所が異なる場合は新たな設置場所

3-1 復旧事業経費の配分(組合名: 〇〇〇〇〇〇企業組合)

1. 共同施設

記号	施設名称	復旧事業経費 (円・税込)
A	〇〇〇〇会館	xxx
B	〇〇〇〇名取工場	xxx
合計金額(A)		xxx

※1) 2-1「共同施設」で記入した内容と一致させること。

2. 共同設備

記号	No.	設備名称	復旧事業経費 (円・税込)
B	1	〇〇〇設備	◇◇◇
B	2	△△検査機	〇〇〇
合計金額(B)			△△△

※1) 2-2「共同設備」で記入した内容と一致させること。

3. 経費の配分

補助事業に要する経費 (円・税込)	補助対象経費 (円・税込)	負担区分		消費税額等仕入 控除税額(円)	補助金申請額－ 消費税額等仕入 控除税額(円)
		組合負担額(円)	補助金申請額(円)		
〇〇〇	〇〇〇	◇◇◇	xxx	0	xxx (≤20,000,000)
備考					

- ※1) 共同施設及び共同設備の復旧事業経費について、2-1「共同施設」、2-2「共同設備」で記入した内容と整合させること。
- ※2) 「補助事業に要する経費」＝「共同施設の合計金額(A)」＋「共同設備の合計金額(B)」
- ※3) 3. 経費の配分で「補助事業に要する経費」＝「補助対象経費」とならない場合は、備考欄に理由を明記願います。
- ※4) 「組合負担額」＝「補助対象経費」×1/2(端数切捨て)、「補助金申請額」＝「補助対象経費」－「組合負担額」
- ※5) 「消費税額等仕入控除税額」及び「補助金申請額－消費税額等仕入控除税額」は、補助対象経費を消費税を含む金額として補助金申請額を算出し、控除額は申請時において明らかな場合のみ控除して積算内訳を添付すること。
- ※6) 記入内容は、補助金交付申請書(様式第1)の記載金額と整合させること。

【記入上の留意事項】
記載内容が枠内に収まらない場合、別紙により提出して構いません。

3-2 復旧事業の内容

(組合名: 〇〇〇〇〇〇〇企業組合)

<p>復旧事業の内容</p>	<p>※ 施設・設備も含めた復旧整備の全体の内容(施設規模の縮小や自己負担による共同施設との併設等)の詳細を御記入願います。 ※ 災害復旧事業の対象となる土地に対し、建築制限や危険区域等の土地利用に係る制約等がある場合は詳細を御記入願います。</p>
<p>特筆すべき事項</p>	<p>■ 遡及申請 ■ 原形復旧 □ 構造変更 □ 規模変更 □ 合築 □ 移転 ■ 施設等全て流失 (該当する事項をチェック)</p>
<p>実施スケジュール</p>	<p>※ 災害復旧事業について、可能な限り事業始期・終期に係る具体的な年月日も明記した上で、御記入願います。 ※ また、既に復旧事業を終えられた個所(施設、設備)がありましたら、その内容・終了時期も明記願います。</p>
<p>復旧事業に係る資金計画等</p>	<p>※ 災害復旧事業費につき、本補助金以外の他の補助金や保険金や保険金を充てている場合はその利用状況の詳細を明記し、当該金額を除いた災害復旧事業費を交付申請するものとし、関連書類の添付を必ずお願いします。 ※ 自己負担分の資金について、融資による等の計画があれば明記願います。</p>
<p>震災による影響等</p>	<p>※ 組合員の脱退による減少等、震災の影響による組合及び組合員の状況の変化について、特に説明が必要な事項等につき具体的に御記入願います。</p>

4-1 補助要件の確認

(1) 利用構成員(組合員)1人当たりの復旧事業経費(組合名:〇〇〇〇〇〇〇〇企業組合)

共同施設の復旧事業経費総額(B)/組合の利用構成員(組合員)数(A)=10万円以上	組合の利用構成員(組合員)総数(A)		△△名
	内訳	施設復旧事業経費	×××円
		設備復旧事業経費	△△△円
	合計(B)		〇〇〇円
	(B)/(A)		□□□

- ※1 信用協同組合においては、下記の「(2)利用構成員の被災率」とともに本表による確認の必要はない。
- ※2 施設復旧事業経費及び設備復旧事業経費は、それぞれ3-1「復旧事業経費の配分」で記入した金額と一致させること。
- ※3 利用構成員(組合員)数は、1-1「事業内容」(1)組合の概要で記入した被災前の員数と一致させること。

(2) 利用構成員の被災率(必要な場合のみ記入)

被災した利用構成員(組合員)名	事業所又は主要な事業用資産の所在地	被災した事業所又は事業用資産名	被災の程度
〇〇〇〇工業	仙台市△△町◇◇番地××	〇〇工場	<input checked="" type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 流失 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> その他これらに準ずる損害()
△△△△製造	名取市◇◇町××番地△△	△△事業所	<input type="checkbox"/> 全壊 <input checked="" type="checkbox"/> 流失 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> その他これらに準ずる損害()
			<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 流失 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> その他これらに準ずる損害()
被災した利用構成員(組合員)数(C)	〇〇名	組合の利用構成員(組合員)数(D)	××名
			(C)/(D) (全体の3割以上)
			□□%

- ※1) 上記「(1)利用構成員1人当たりの復旧事業経費」で(A)/(B)が10万円未満だった場合のみ記入すること。
- ※2) 「被災の程度」欄に示した損害程度を明らかに下回る軽微な利用構成員の被災については記入しないこと。
- ※3) 防災証明書等、記入した事業所又は事業用資産に係る被災の証明書を添付すること。
- ※4) 利用構成員(組合員)数は、員数の増減のある場合を除き、1-1「事業内容」(1)組合の概要で記入した員数と一致させること。